

2021年東北地区大学図書館協議会
フレッシュパーソンセミナー

大学図書館業務【基本編】 ILL業務

東北大学附属図書館工学分館

整理・運用係

上村 法子

うえむらのりこ

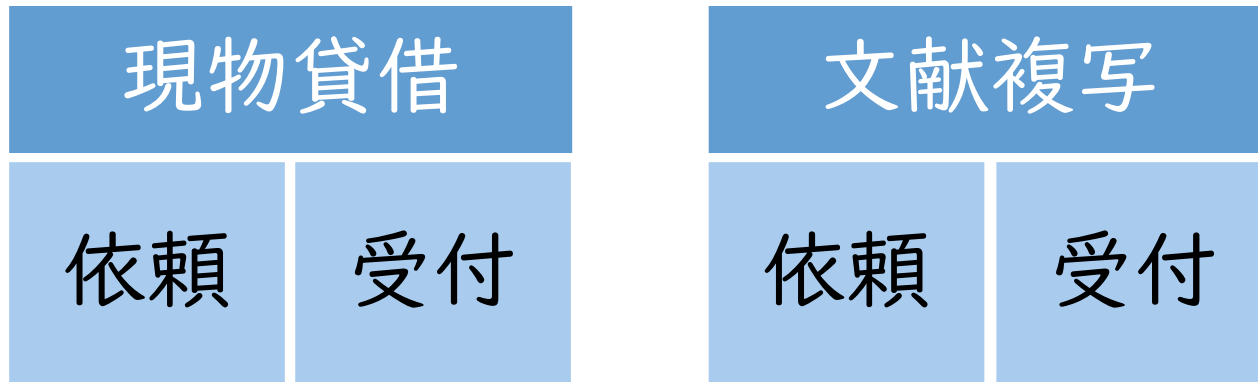
ILL業務

本日の内容

- ILLとは
- 国内大学図書館のILL
 - NACSIS-CAT/ILL、依頼件数の推移
- ILLの業務概要
 - 依頼・受付、料金精算
 - 業務における注意点
- ILLあれこれ
 - 電子ジャーナル(EJ)のILL利用
 - レンディングポリシー、NII参加組織情報
 - 新しい共同利用システム

ILLとは

- Inter Library Loan / 図書館間相互貸借(制度)
- 図書館で相互に現物貸借・文献複写しあうこと



依頼 = 自館にない資料を他大学から「借りる」、
「複写してもらう」

受付 = 自館所蔵の資料を他大学へ「貸す」、
「複写してあげる」

国内大学図書館のILL

- 国立情報学研究所(NII)の目録所在情報サービス
NACSIS-CAT/ILLシステムが主に利用されている

NII目録所在情報サービス
「事業について」のページより

利用にあたっての原則

学術情報資源の共有と相互利用という学術情報システムの理念

- a. 目録システム， ILLシステム両方の利用
- b. 目録システムへの自館データの登録
- c. ILLシステムでの依頼・受付の実施
- d. 目録システムの業務モードでの利用開始に先だつ講習会の受講 ...なお， ILLシステムに関しては， 講習会の受講は必須ではありませんが， 経験者の指導やマニュアルの学習により十分に操作方法を習得してから， 利用を開始してください。

NACISIS-ILLシステムとは

- ・ 図書館間で実施されている文献複写や現物貸借にかかわる業務のうち，所在調査および通信連絡にかかわる部分をシステム化したものである。

文献そのものを電子的に蓄積し，送信するシステムではない。

- ・ ILL業務に係る全ての情報を1件のILLレコードに記録し，依頼館と受付館とがこのILLレコードをオンラインで操作することにより，連絡業務を行う仕組みとなっている。

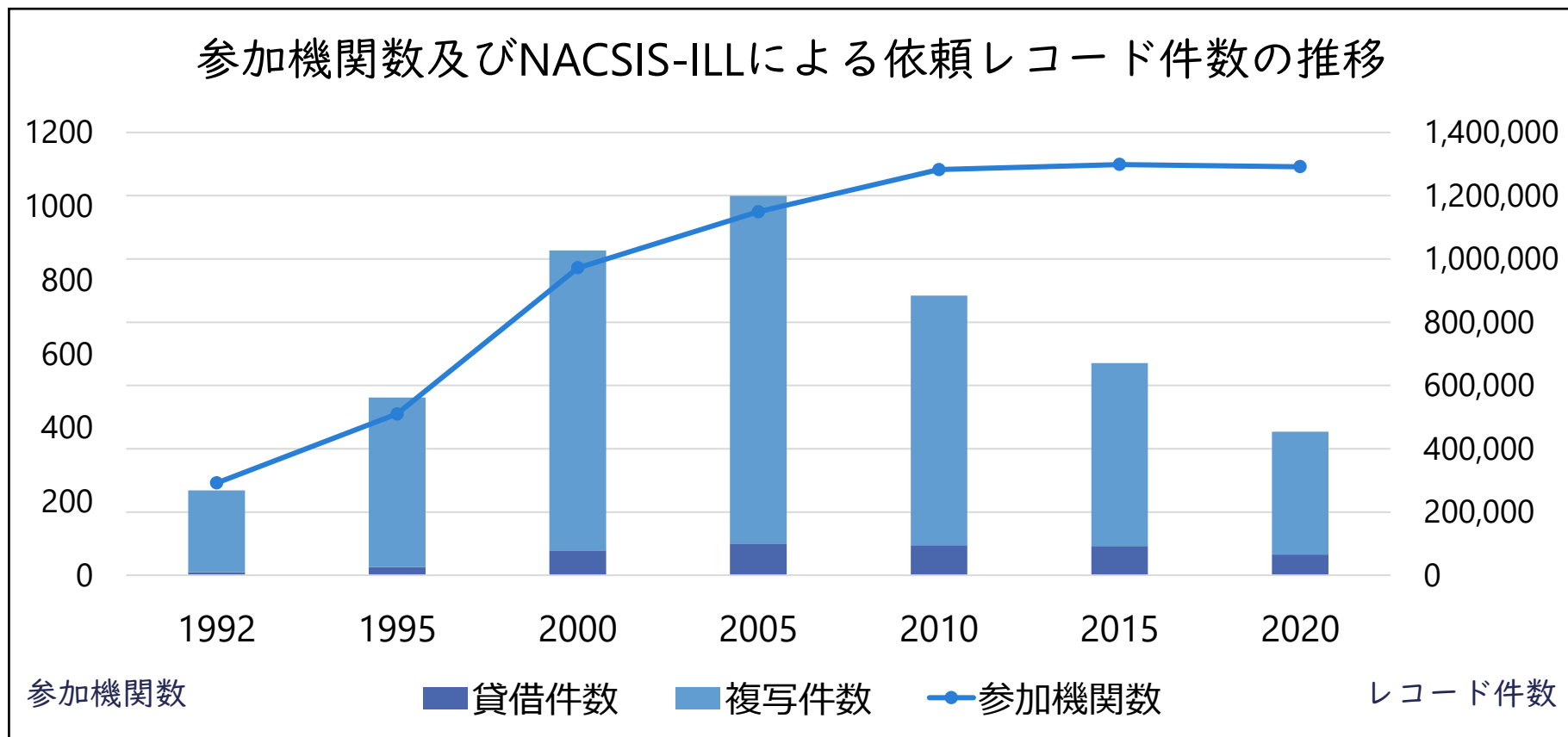
NACISIS-CAT/ILL
テキスト教材より

NACSIS-ILLシステム関連

- NACSIS-CAT/ILL セルフラーニング教材
<https://contents.nii.ac.jp/hrd/product/cat/slcat>
(ILLは修了証書発行なし)
- NACSIS-ILLシステム操作マニュアル 第7版
<http://catdoc.nii.ac.jp/MAN/ILL7/>
- NACSIS-CAT/ILL運用ガイドライン (2015.2改訂)
<https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/guideline/>

依頼件数の推移

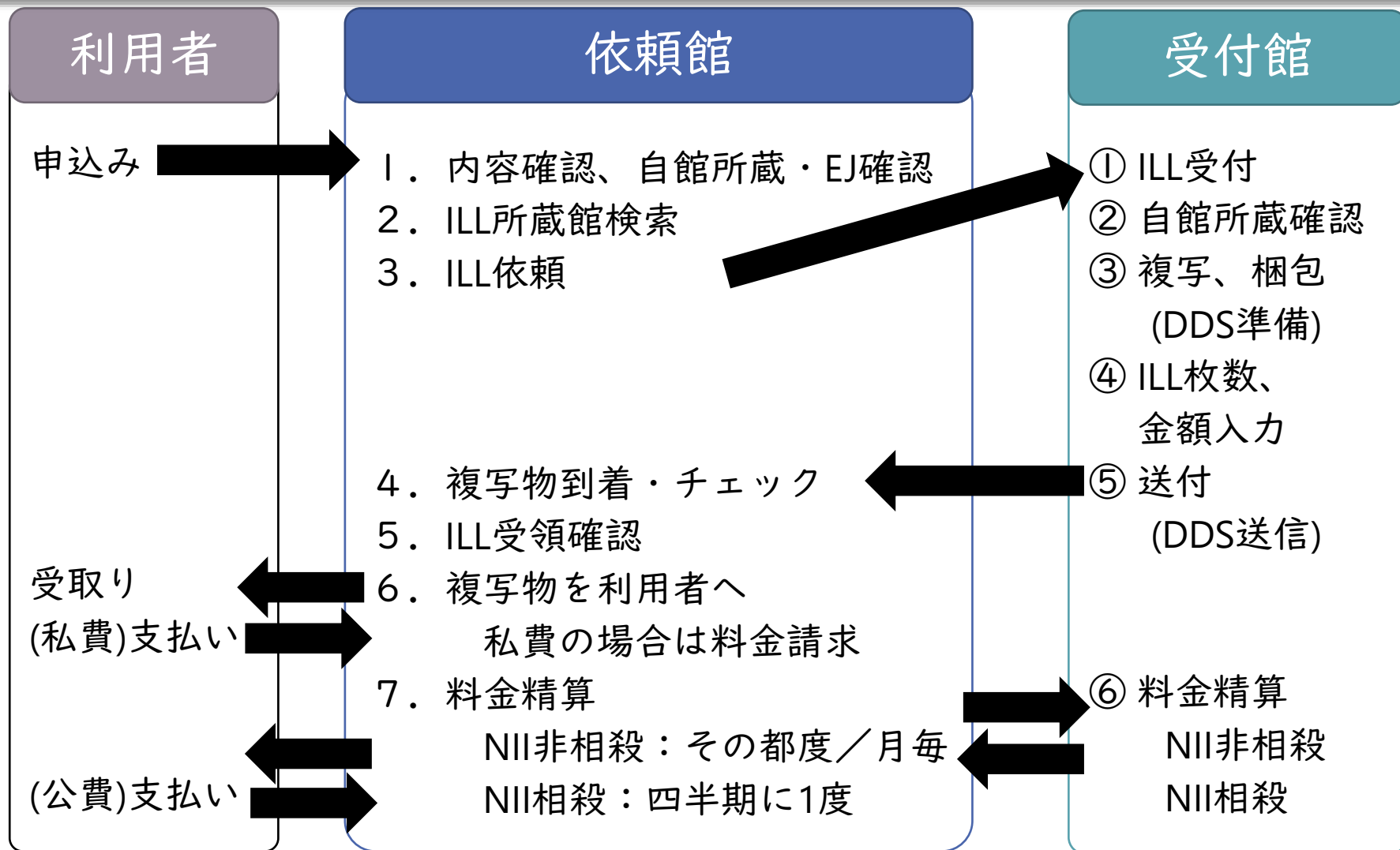
NII目録所在情報サービス「NACSIS-ILL
終了レコード件数」より作成



文献複写の依頼件数は2005年をピークに年々減少

ILLの業務概要

「依頼」と「受付」の流れ (文献複写)



料金精算

- NII文献複写等料金相殺サービス
 - NACSIS-ILLの料金情報をもとに、システムで参加館同士の料金を相殺するもの
 - 四半期に1度

NII目録所在情報サービス – ILL料金相殺情報

<https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infoill/offset/>

- 前納／後納
 - 非相殺館とのやりとり。支払い方法は館による。参加組織情報を参照すること。

ILL業務における注意点

- 依頼館において

1. 内容確認、自館所蔵・EJ確認
4. 複写物到着・チェック

・依頼レコード（データ）1件につき1論文
・同じ依頼先には総件数がわかるようにする

- 受付館において

- ③ 複写、梱包、(DDS準備)
- ④ ILL枚数、金額入力

- 著作権の確認

- 複写可能範囲
- 最新号の複写不可 ※電子ジャーナルは複写OKなことがある
「大学図書館における著作権問題Q&A 第9版」

ILL業務における注意点

- 利用者とのコミュニケーションは大事
 - 事前説明
 - ...入手方法、カラー・モノクロ、支払い方法
 - 内容照会
 - ...典拠はどうだったか。このタイトルでよいか
 - ...モノクロ希望→カラーでよいか
 - ...国内なし、海外へ依頼してもよいか
 - 事後説明
 - ...複写物、(貸借)現物の状態

■ ILL無料化を考える参考として

土田大輔「ILL文献複写サービスの無料化がもたらしたもの」
『図書の譜：明治大学図書館紀要』25巻、83-92頁、2021年

<http://hdl.handle.net/10291/21696>

EJはILL利用できるか

- 所蔵(契約)館のEJ契約条件で認められていればILL可
- 一般に電子ジャーナルは、契約によって最新号の論文も一部分に限定することなく複製することが可能になっている
- NACSIS-CAT上の電子ジャーナル
 - 一般資料種別(GMD) : W(機械可読データファイル)
 - 注記(NOTE) : Access: via WWW, Title from title screen, Electronic journal articles are available in PDF
 - CPYNT : ILL可 →入力していない機関も
 - IDENT : URLが記載

EJはILL利用できるか

ILL受付館において

- EJ契約書、JUSTICE提案書などの記載を確認し、自機関の契約条件をまとめておく
- ILLでの提供方針の策定
- 参加組織情報（レンディングポリシー）に、電子ジャーナル複写受付の可否を掲載するとなお良し

ILLでの提供方針の事例

「ILL利用可否のエクセルファイル」を共有、参照
ライセンスアグリメント、JUSTICE提案書、JMLA/JPLA提案
書等でどう言及されているかをまとめたもの

- 出版社（提供サイト）名
- 根拠資料
- Walk-in userへの提供について
- ILL利用について
- 利用可能なファイル形態
- 利用可能な送信方法
- 利用者に提供可能なファイル・形態
- 提供できる相手

参加組織情報（レンディングポリシー）でのEJ複写受付の記載例

- 東北大A館

- 複写注記 :冊子体と電子ジャーナルの両方がある場合、契約上ILL提供が可能であれば電子ジャーナルからの複写を優先します。
- 複写注記 :電子ジャーナルからの複写は1ページ当たり1枚で印刷します。

- 東北大B館

- 複写注記:【電子ジャーナル】ILL利用可能な電子ジャーナルがある場合、電子ジャーナルから複写する場合がございます。冊子体からの複写のみご希望の場合はその旨お知らせください。

- 東北大C館、D館

- 電子ジャーナル受付可否: 可 (契約上提供可能なものに限る)

NII参加組織情報のメンテナンス

- ILL依頼では（依頼館にとっては）、所蔵館の利用条件を確認することが非常に重要
- 「参加組織情報」（＝レンディング・ポリシー）は正確かつ最新の情報に更新する
 - 参加組織としてのパブリックな情報であることを理解する
 - 常に最新のILLサービス状況を反映させる
 - CiNii Books向けの情報も記録する（WEBPOLICY:）

NACSIS-ILLのサービス・ステータスを「N」（受付しない）に切り替える場合は、レンディング・ポリシーに理由と期間を明記してください。これは他の参加館に対して、受付できない事由を周知し、ILL業務を円滑に運用するために必要なことですので、その趣旨を踏まえた運用をお願いします。（NACSIS-CAT/ILLニュースレター No.47 2019.3.29より。運用ガイドラインにも記載あり。）

新しい共同利用システム

➤ 電子リソース管理サービス 2022年度春

...「契約パッケージに含まれるタイトルリストや利用条件等の各機関共通のデータを共有できるシステム」を実現

➤ 新NACSIS-CAT/ILL 2023年

...軽量化・合理化、国際標準への対応

NIIニュースリリース（大学図書館向け学術情報システムを36年ぶりに一新学術資料のデジタル化に対応した目録所在情報サービスを2022年から順次運用開始）

<https://www.nii.ac.jp/news/release/2021/0617.html>

NIIオープンフォーラム（共同利用システムとしての目録所在情報サービス（NACSIS-CAT/ILL）再構築）PDF資料・フォーラム動画あり

https://www.nii.ac.jp/openforum/2021/day3_cont2.html

参考文献・ページ

- 国立情報学研究所(NII) 目録所在情報サービス
<https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/>
- 国立情報学研究所(NII) 教育研修事業
<https://contents.nii.ac.jp/hrd>
- 大学図書館における著作権問題Q&A 第9版 2017年
<https://julib.jp/wordpress/wp-content/uploads/2016/07/copyrightQA.pdf>
- 著作権情報センター
<http://www.cric.or.jp/>
- JAC複製利用許諾システム
<http://user.jaacc.org/>